

# 蓬萊町だより

第五十七号  
平成十二年七月十日  
発行 蓬萊町会  
編集 者 文 化 部

蓬萊町界隈（その五十一）  
この夏気になる暑さ

林 順信

◆昨今の暑さは独特のものだ

私がここ数年夏になると、エッセイに書いたり、講演で口にする名言というのがある。自分みづから名言というのだから、あるいは迷言かも知れないのだが…。「今年の夏は今までも一番暑くてつらいのではないかな、と思えるほど暑いのが、東京の夏である。」

「のどもと過ぎれば熱さも忘れる」のたとえのように、つらい猛暑も過ぎて秋から冬、春と時が経過すると忘れてしまうのだらう。毎年毎年、夏が訪れると、またぞろ猛暑ならぬ酷暑にいじめられる。

気温そのものは、戦前も十分に高かった。しかし、朝夕は、山からの冷気が関東平野にひろがっていた水田を残して来たから、過ごし易く、空気も甘かった。戦前いや、戦後でも常磐線綾瀬駅は、田園の真中にあつたし、練馬の十三間道

路だつて、長崎から畑が豊島園の方まで打ちつづいていたから、緑地空間の風は、日中は身のおきどころもない位に厳しかったが、朝は爽かだった。

現在は、関東平野そのものが、市街地と化し、未舗装の道など珍しい時代だし、第一コンクリートで固めた高層建築が目白押しで、その表面積というものは、正確に計算したことはないが、恐らく地面の総面積の六〇八倍はあるのだらう。

日中太陽熱がコンクリートに吸収されて、それが夜中になっても冷えず、そのまま日の出を迎えてしまう。

おまけに室内の冷房から外に出る熱風が、一晩じゅう、町なかをのたうち廻っている。それに車の排気ガスが道路狭しと充滿しているのだから、世の中じゅう暖房漬けとなつてしまう。昨今の暑さは、空気は汚染されている、何か化学的な変化を持った陰けんな暑さとなつている。これでは転地するしか酷暑を逃れるすべはないのだらうか。

◆真夜中でも熱風が吹く

昔から夏は暑いのにきまっているから、学校では暑中休暇もあるし、戦後はお勤めさんも、昔からの藪入りとは異つた、お盆休みというのがあつたらしい。でも田舎のない江戸っ子達は、このお江戸の空

の下で、なんとか消夏法でも考えて、ひたすら耐えて、秋風の吹くのを待つしかないと思える。不肖私は小学生の頃から夏が大のりが手で、地方に草鞋をはいて逃げ回つてきた。地方の夏は、水と緑とがあれば、日が暮れてからはかえつてすがすがしい。少年時代は、東京の町なかにおいても、コンクリートの熱風はなかつたから、何とかすこせした。

昨今は、余りにも暑さにあきれ果てて、天気予報の高温を記録することでも、かえつてやけくその消夏法をつづけている。私は過去四十年間くらい「研究の日誌」と題して、主として世間の諸事や、衣食住など、比較的下世話の話題で、なるべく新聞やテレビに出て来ない、町々の細かい情報や資料・飲食店のメニューと値段、チラシのたぐいなど、大学ノートに貼り込んで保存にこれつとめている。手許にはとりあえず平成九年の夏からの気温の記録がある。

よく「梅雨明け十日」という言葉通り、七月二十日すぎの梅雨明けの一週間から十日間、つまり土用の猛暑は、高温と共に湿度を伴っているのので、暑さの重圧感が並大抵ではない。そして、昨今の真夜中の真夏日（二十五度以上）の熱帯夜に、われわれ都民は苦しんでいる。

過去三年間の温度記録では平成九年は



ケタちがいの酷暑だった。平成十年と昨年とは気温的にはA級ではなかったが、昨年の熱帯夜の連続記録に悩まされたご記憶はおありだろう。過去熱帯夜の連続は、二十三日間（昭和四十九年）、二十日間（平成六年）に次いで、昨年は十八日間で第三位だった。全国の最高気温は昭和八年八月六日の山形市の四〇、八度でこれはいまだ破られていない。

世の中、暮らし向きは一向に楽にならないのだから、せめてお天気の方でやさしくして貰えたら、夜もすこしは安眠できるのに、今年の夏はどのような夏となるのだろうか。

### 過去3カ年の高温記録（関東）

平成9年（1997年）			平成10年（1998年）			平成11年（1999年）		
7月5日（土）	※ 越谷市 40.2℃ 東熊谷市 37.7℃ 熊谷市 39.9℃ 前橋市 39.9℃		7月3日（金）	前橋市 38.7℃ 熊谷市 37.4℃ 東熊谷市 34.4℃ 古河市 36.0℃ ※ 原町市 36.0℃ 前橋市 38.9℃		7月23日（金）	越谷市 35.2℃ 所沢市 34.2℃ 府中市 34.4℃ 練馬市 34.9℃ 東京都心 33.7℃	
7月6日（日）	伊勢崎市 39.6℃ 所沢市 39.6℃ 練馬区 39.1℃ 八王子市 38.0℃ 前橋市 39.0℃ 熊谷市 38.7℃ 東谷市 35.8℃		7月9日（木）	※ 前橋市 35.5℃ 熊谷市 36.1℃ 東熊谷市 35.2℃ 横浜市 34.2℃ 前橋市 34.2℃ 熊谷市 33.7℃ 東熊谷市 35.5℃		7月25日（日）	水戸市 34.2℃ 宇都宮市 34.5℃ 前橋市 35.3℃ 熊谷市 36.2℃ 東谷市 34.2℃ 越谷市 36.5℃	
8月10日（日）	※ 宇都宮市 37.2℃ 前橋市 39.1℃ 熊谷市 38.7℃ 東熊谷市 34.5℃		8月16日（月）	前橋市 34.2℃ 熊谷市 33.7℃ 東熊谷市 35.5℃		7月28日（水）	館林市 36.0℃ 青梅市 34.5℃ 佐原市 34.0℃ 大月市 35.2℃ 佐野市 34.7℃	
						8月18日（水）	宇都宮市 36.6℃ 前橋市 35.0℃ 熊谷市 36.1℃ 東熊谷市 33.9℃ 甲府市 35.4℃	

※印はその都市の新記録

### 町会活動の概要

平成十二年四月初旬から

平成十二年六月初旬まで

#### 総務部

- 4 / 14 つつじ祭り開園式
- 4 / 20 向ヶ丘地区町会連合会
- 5 / 13 部長会町会長宅
- 5 / 27 蓬莱町会定期総会 常端寺

#### 婦人部

- 3 / 17 資源回収
- 3 / 22 日赤向ヶ丘分団長会議
- 3 / 28 駒込母の会支部長会
- 4 / 6 / 15 交通安全運動街頭指導
- 4 / 9 交通安全区民運動（シビックホール）
- 4 / 14 つつじ祭り甘酒茶屋 倉出し
- 4 / 16 / 18 甘酒茶屋手伝い
- 4 / 21 つつじ祭り観觸会手伝い
- 資源回収
- 4 / 24 つつじ祭り甘酒茶屋 当番
- 5 / 4 日赤奉仕「くすの木の郷」
- 5 / 5 つつじ祭り 倉入れ 手伝い
- 5 / 8 / 20 日赤募金 ¥2,000、2,000
- 5 / 17 婦人部定例会・総会
- 5 / 18 資源回収

交通部

- 4/6-15 春の交通安全運動街頭指導
- 5/22 駒込交通安全協会定期総会

文化部

- 3/20 当町会員の中でこの春小学一年に入  
学されたお子さんは左記の方々で  
す。町会から心ばかりのお祝品を届  
けました。

- 滝口宇樹君 虎岩里佳さん
- 藤井礼佳さん 加藤慧菜さん
- 三宅秀征君

- 3/31 「蓬萊たより」第五十六号配布

青年部

- 4/12 向ヶ丘地区青少年対策委員会
- 5/22 青少年地区対策委員会（交通安全餅  
つき大会） 誠之小学校

訃報

当町会の方で十二年三月〜六月にご逝去さ  
れた方は左記の通りです。謹んでご冥福を  
お祈りいたします。

戸田松代様 八十八才 二二三八三

蓬萊句壇

健康を拝みたくなる青五月

池はいま青き揺りかご雨蛙

曳き売りの花屋の立ちて春彼岸

春休み父母の頭痛を知らぬ顔

伊豆のはま涛おだやかに為朝忌

矢面に立つときもあり為朝忌

点滴に預けし命春陽さす

来し方を心に問ふて春うれひ

囀りや言葉の壁の悲しくて

人の世はサバイバルだよ春一番

懐旧の友いづ地にや霞草

冷やし酒毀誉褒貶にたじろがず

福山七重

彦坂つぐを

青木沛寿

岡田栄子

船橋小糸

平山雅美

城山吹雪

広沢しおり

津久井たかを

金子卿雨

小野向雪

池田連木

平成十二年度 町会新役職人事

会長 三宅英三

副会長 小川義信

佐々木孝一

橋本明昭

堀江廣明

加藤軔美

監事 川村康明

會計 竹中俊之

連絡委員

堀江頼治

蘭田喜恵子

南部 五十嵐日出男

中部 五十嵐日出男

北部

総務部 橋本明昭

交通部 本城康至

防災部 大畑清心

防犯部 坂本禎一

文化部 青木喜一

衛生部 池田 暉（蓬萊町だより編集委員）

婦人部 五十嵐日出男

藍原紀久子

室川幸子

藤関芳江

川瀬芳孝

川村康明

中島行雄

池田秀男

中島行雄

小林一雄

堀江頼治

竹中俊之

蓬萊町会  
平成11年度決算書  
決算期間、平成11年4月1日から平成12年3月31日まで

単位・円

収入の部			支出の部		
勘定科目	金額	摘要	勘定科目	金額	摘要
前期繰越金	472,914	現金	総会費	63,073	
前期繰越金	479,341	現金	会議費	56,096	
町会会費	1,534,400	現金	渉外費	314,490	
区助成金	737,230	現金	備品費	641,852	
雑収入	142,056		通信、交通費	120,000	
銀行利息	276		交通部費	12,176	
			防火防炎部費	60,506	
			防犯部費	35,572	
			総務部費	74,886	
			文化部費	322,313	
			婦人部費	346,485	
			慶弔費	50,000	
			消耗品費	25,803	
			助成金	130,000	
			次期繰越金	756,393	預金
			繰越金	356,572	現金
合計	3,366,217		合計	3,366,217	

特別行専準備金残 ¥1,201,902

防災積立金残 ¥2,763,065

平成12年5月27日

平成11年度決算を上記の通り報告いたします。

町会長 三宅英三

会計 堀江廣明

平成11年度決算は監査の結果正確に処理されていることを証します。

監査 川村康明

蓬萊町会  
平成12年度予算計画書(案)

予算執行期間、平成12年4月1日から平成13年3月31日まで

単位・円

収入の部			支出の部		
勘定科目	金額	摘要	勘定科目	金額	摘要
前期繰越金	356,572	現金	総会費	100,000	
前期繰越金	756,393	現金	会議費	200,000	
町会会費	1,550,000	現金	渉外費	350,000	
区助成金	500,000	現金	備品費	250,000	
			通信、交通費	120,000	
			総務部費	200,000	
			防火防炎部費	150,000	
			防犯部費	150,000	
			交通部費	150,000	
			衛生部費	20,000	
			文化部費	350,000	
			婦人部費	400,000	
			青年部費	150,000	
			慶弔費	100,000	
			消耗品費	100,000	
			助成金	30,000	
			予備費	342,965	
合計	3,162,965		合計	3,162,965	

平成12年度、予算(案)を上記の通り計上いたします。

編集後記

西暦二千年も速や半年が過ぎました。新世紀への抱負やら期待も、首相の急逝、衆議院の解散、経済の先行き不安、天変地変、少年犯罪、何もかも大変な時代に入りました。新聞のアンケート調査を見ても今の日本を誰に任したら良いかと言う問いに「この人なら」と思える人が居ない、政党は信頼出来ないの答えが60パーセントを超える書かれています。まさに世紀の変わり目かも知れません。角川文庫から出た五木寛之の「人生案内」の中にこんなことが書かれていました。「人間の善意を信じて居る中で、人の善意に出合っても嬉しくもなんとも無い。当たり前のことだと思ってしまう。人の善意が通用しない世の中なのだ。誰も当てに出来ないのだと思っていて、当てに出来る人と偶然出合ったとき、本当に心から何と自分は幸せなんだろうと、その奇跡的な幸運を感謝すべきだと思う。そういう時代に今私たちは入っている。近頃良く言われる自己責任と言う意味をもっとシビアに捕えなくてははいけないと思います。」と有りました。

編集委員

三宅栄三 竹中俊之 常岡 裕  
青木喜一 池田 暉